



## 青少年赤十字のご案内

子どもたちの「生きる力」や  
「やさしさと思いやりの心」を育むために、  
赤十字が提供できること。



- 1 「いのちを守る」プログラムを提供します
  - 救急法等の講習、炊き出しなど
- 2 リーダーシップを育成するプログラムを提供します
  - リーダーシップ・トレーニングセンターの開催
- 3 先生方のサポートをします
  - 指導情報など役立つ資料を提供
  - 指導者対象の研修会を開催
- 4 教材・ツールを提供します
  - 人権や防災に関する各種教材を提供
  - メンバーとして意識をもって活動するためのツールを提供
  - ハートラちゃんの着ぐるみの貸し出し
- 5 助成金を交付します
  - 希望のあった学校に、年間2万円の活動助成金を交付

# 青少年赤十字って？

日本赤十字社が行う 9 つの事業のひとつ。

全国各地の小・中・高等学校で導入されています！

## 赤十字の誕生

1859 年、スイス人のアンリー・デュナンは、イタリアで悲惨な戦争を目のあたりにして「傷ついたものに敵も味方もない。」と、人々と協力して、すすんで負傷者を差別なく懸命に救護しました。その後、デュナンの訴えと努力により、1864 年、戦争における傷病兵の保護を定めたジュネーブ条約（赤十字条約）が結ばれ、赤十字が正式に誕生しました。

現在は、締結国は 192 ヶ国となっており、これは世界共通のルールであるとも言えます。赤十字は、このデュナンの**人道・博愛**の精神に基づいて、活動しています。

## 青少年赤十字（JRC = Junior Red Cross）とは

青少年赤十字（JRC）は、児童・生徒が赤十字の精神に基づき、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕する心、そして世界の人々と分かり合う姿勢を育むことを目的として、日常生活や学校教育の中で様々な活動を展開しています。



そして、この目的を達成するために、「**健康・安全**」「**奉仕**」「**国際理解・親善**」の**3 つの実践目標**を掲げています。  
また、主体性を育むために「**気づき**」「**考え**」「**実行する**」という**態度目標**を掲げています。

### 実践目標

#### 健康・安全

生命と健康を大切に

#### 奉仕

人や社会のために

#### 国際理解・親善

世界に目を向けて

### 態度目標

#### 気づき

身近な問題を  
発見する

#### 実行する

活動に取り組み  
評価と反省を  
次に活かす

#### 考え

問題解決のための  
道筋や方法を  
探る

# 赤十字を活用して、学ぶ

子ども向けにこんな講習を行っています！

学校の授業時間に合わせて取り入れることができます。

## 人権教育

やさしさと思いやりの心を考えながら、  
命の大切さを学べます！



## 防災教育

災害時、被害を減らすために、  
自分たちにできることを学べます！



## BLS（一次救命処置）短時間プログラム

心肺蘇生と AED を用いた実技を通して、  
一次救命処置の体験しながら、命の大切さを学べます！



詳しくは、こちらから

指導者や  
必要な教材は、  
赤十字が用意します！  
(※一部資材は有料)



## 教材・ツールもご提供します！

- 人権教材データ「新型コロナウイルスに負けない心づくり」
- 防災教材「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん！」
- 防災教材「まもるいのち ひろめるぼうさい」
- 青少年赤十字グッズ（バッジ・ワッペンなど）
- ハートラちゃんの着ぐるみの貸し出し





# 長野県の青少年赤十字活動の実例

学校ごとに、さまざまな活動が行われています。

他校の JRC メンバーと交流する機会も！



差別や偏見が無くなることを願って、シトラスリボンを作成！



栽培した野菜の提供と活動への参加で、子ども食堂を支援！



伴走伴歩活動で視覚障がい者スポーツを応援！



手話を使う方のために、口元が見える透明マスクを作成！



落ち葉掃き活動で、自分たちの街をもっと綺麗に！



明日も来たくなる学校を目指して、元気に挨拶運動！



大切に育てたバラで、感謝を伝えるサンクスローズ！



緊急用トイレキットを作成し、災害への備えを考える！

## 青少年赤十字への加盟について

- 全校はもちろん、委員会や学年、学級、部活単位で加盟することができます。
- 青少年赤十字活動は、県民の皆さまからいただく活動資金によって支えられています。そのため、加盟に伴う負担金の徴収は一切ありません。
- 地域や世界の人々の平和や福祉に貢献するような活動を、学校の裁量で自由に行うことができます。

⇒ お問い合わせは、「**日本赤十字社長野県支部**」(TEL 026-226-2073) まで